

2024年度

上 宮 高 等 学 校

入 学 考 査 問 題

国 語

- (注意) ① 解答はすべて解答用紙に記入しなさい。
- ② 字数の指定がある設問は、句読点やカッコもすべて一字に数えること。
- ③ 問題の作成の都合上、本文の表現などを一部変更しています。

受 験 番 号				名 前	

— 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

世の中で言葉がどんどん消費されていくのを眺めているのは気持ちいいものではありませんけれど、ただ、言葉というのには、言葉だけを取り上げて問題にすることはできないと思うんですね。いろんな集まりに呼ばれて、「好きな言葉はなんですか」と尋ねられたり、「好きな言葉を色紙に書いてください」とか頼まれていつも困ることがあるんですけど、ぼくにとって好きな言葉というのは、単語ではないんです。辞書を開くと言葉が単語で並んでいるので、言葉だけを抽象的に切り離して問題にできるように**⑥**つい思うんだけど、実際には、言葉というのはそれが話された言葉であれ、書かれた言葉であれ、言葉の背後に必ず人間がいるわけです。その人となりというか、人格を抜きにしては、言葉は本来語れないはずなんです。

(中略)

ぼくがこどもを対象にして書いた詩のなかに、悪口を使った詩がいくつ**⑤**かあって、そこにはもちろん「馬鹿野郎」とかそういう言葉が入っているんですけども、そういうのを朗読するとみんなすごく喜ぶんですよ。生き生きしてくるんです。悪意のある人間関係のなかで使えば、不快感を与える言葉な**④**だけども、詩という作品のなかで、**①**ウイットとかユーモアみたいなもので扱**②**うと、同じ悪口が快適に聞こえる。みんなを楽しませることができ**③**るんです。言葉というのは生き物だから、すごく**⑦**掴ま**⑧**えにくいような気がしますね。

ぼくは気持ちのいい言葉そのものよりも、**⑨****A**、そういうものを求める時代状況や背景のほうに興味を感じますね。今の時代はさまざま**⑩**なメディアで言語情報が氾濫**⑪**していて、**⑫****B**、言語情報というのがほとんどの場合、意味を追っているわけです。その意味が自分にとってユウコウな場合

には、**⑬****C** その人自身が使いこなしているわけだから不快だと思わないんだろうけれども、新聞や雑誌、テレビ・ラジオなどのマスメディアから流されてくる情報には、**⑭****②**時代を覆っている決まり文句の洪水みたいなものを感じてしまうんです。そういう意味のある言葉にみんなが少し疲れてきてい**⑮**るのかな、言語情報そのものに本当に意味があるのかどうか**⑯**ってことを疑っているようなところがある気がするんですね。

さきほど悪口の話をしましたけれども、このごろ詩を朗読するときに、**⑰****③**ぼくは、**⑱****④**けっこう、**⑲****⑤**ノンセンスな詩を読むんですね。**⑳****⑥**チョウシュウに受けた**㉑**い、笑わせたいと思って、「うんちの詩」とかを讀むんですけども、そういうものをみんな喜ぶんです。

現代詩があまりにも重い意味に喘^{あえ}いでしまっているの、なにか意味というものをはぎ取って、もっと軽いものにしたかったって話なんです。でも、なかなか言葉から意味を剝奪^⑩してしまうのは難しく、どうも意味と無意味の中間の「意味ありげ」ってところに留^{とど}まっているような気がするけど。

今、過剰に流通している情報のなかに、本当に意味のある情報がどれだけあるのかよくわからなくて、みんながそういうものに心をかき乱されてしまつて、もつと意味から逃れたいみたいなどころがあるんじゃないかと思うんです。そういうところで、童謡であるとか、ぼくが書くノンセンスソングとか、言葉遊びとかというものが、^⑤一種の救いになっているようなところがあると思いますね。

学校教育の場面でも、同じようなことが起こっていて、小学校で詩を教えるときに、今までは、詩の意味を問いかけたり、作者はどういう意図で書いたのかというすごく分析的な教え方をしてきたわけです。だけれど、それは先生も困るし生徒も困る。意味だけを追求されるっていうのは、われわれ詩人も大いにメイワク^⑪しているわけです。

D

数年前に、^⑫文部省が小学校のカリキュラムで音読を薦めだしたらいいですね。こどもたちに詩を朗読させるテキストブックというのがたくさん出て、けっこう売れているらしい。^⑬現場の先生たちが詩の意味を教えることがすごく難しいものだから、詩というのは音読すればいいんだよということに安心感を持ったんじゃないかと思うんです。でもぼくはそれはむしろ本来の詩の楽しみ方、味わい方に近いと思っているんですね。

言葉というのは意味ばかり追っているわけじゃなくて、話したり書いたりする主体があれば、感情っていうのを必ず負っているはずなんです。意味じゃない感情を負っている言葉をもつと交換したいという気持ちをみんなが持っているんじゃないかと思うんです。携帯電話みたいなものがこれだけ爆発的に増えているというのも、生の声によるコミュニケーションをもつと求めているからじゃないかと思うんですね。書き言葉ではなく、話し言葉を求めるというところにも、^⑭気持ちのいい言葉のもうひとつの側面があると思いますね。

日本人はとて^⑮識字率が高いと言われていますが、これは明治以降の政策のイッカン^⑯だったわけです。おかげで、日本は植民地化もされないで、^⑰ある程度の近代化に成功したということになっていますけれど、読み書きがすごく重視されてきた反面、

X

、

Y

ということが教育の場面で軽視されてきたんじゃないかと思うんです。政治家の演説なんかを聞いているとツウセツ^⑱に感じることもなだけ、日本人は今でも話するのがそんなに上手じゃないですね。

これは日本の漢字文化ともかかわっていることだと思ふんです。急激に西洋の文化を輸入しようとしたときに、西洋の思想とか概念とかというものを全部漢語に置き換えたわけですよ。あの時点で、日本語がものすごく根なし草になった。(b)頭でっちな言葉が氾濫して、今でもそれが続いていると思うんですよ。

言葉の気持ちよさというのは、そういう頭でっちな観念語ではなくて、毎日の暮らしとか、体に根ざした言葉にこそ感じるものだと思うんです。こどもが書いた詩みたいなのを、けっこう評価する人たちがいるし、確かに面白いものもあるんだけど、こどもたちの言葉が心地よくヒビくのは、それが日常の行動と体に根ざしたところから出てくるからじゃないかという気がするんですよ。

気持ちのいい言葉というのは、ぼくたちがほとんど意識しないで使っている、普通の暮らしのなかに潜んでるはずだと思いますよ。(c)今の相当変化してきた家庭関係とか人間関係のなかで使われても、それが本来持っている力や暖かさとかを持ちえているかどうかよくわかりませんが、田舎に行ってお婆さんの話を聞いたらほっとしたって話がありますよね。それは、もともとのわれわれの暮らしや伝統に根付いた言葉がいまだにそこで生きているからだろうという気がするんですよ。

(谷川俊太郎『気持ちのいい言葉をめぐって』による)

⑨ ノンセンス……ナンセンス。無意味なこと。くだらないこと。

剝奪……無理にとりあげること。

文部省……現在の文部科学省。

カリキュラム……学校教育の内容・計画を表したものの。

識字率……文字の読み書きが出来る人の割合。

観念語……現実とは離れた頭の中で思い描いた考えを表した言葉。

問一 ——— 線部アゝウの、カタカナは漢字に直し、漢字はその読みをひらがなで、それぞれ答えなさい。

問二 ——— 線部aゝhの語の品詞名を、次のアゝコの中からそれぞれ一つずつ選んで、記号で答えなさい。

ア	名詞	イ	動詞	ウ	形容詞	エ	形容動詞	オ	副詞
カ	連体詞	キ	接続詞	ク	感動詞	ケ	助動詞	コ	助詞

問三 ——— 線部(a)・(b)の文中での意味として最も適当なものを、次のアゝオの中からそれぞれ一つずつ選んで、記号で答えなさい。

(a)
ウイット
ア 即興
イ 理知
ウ 機知
エ 皮肉
オ 飛躍

(b)
根なし草
ア 危険なものたえ
イ 定まらないものたえ
ウ 成長できないものたえ
エ 腐りかけているものたえ
オ こわれかかったものたえ

問四 ——— A
ゝ
D に入る語句として最も適当なものを、次のアゝオの中からそれぞれ一つずつ選んで、記号で答えなさい。

ア たとえば
イ しかも
ウ たぶん
エ むしろ
オ ところが

問五 ——— 線部①「言葉というのは、言葉だけを取り上げて問題にすることはできない」と筆者が思ったのはなぜですか。「ゝから。」に続くように文中から二十字以内で抜き出して答えなさい。

問六 ——— 線部②「時代を覆っている決まり文句」とは異なると筆者が思っているものを、文中から漢字二字で抜き出して答えなさい。

問七 ——— 線部③「ぼくは、けっこう、ノンセンスな詩を読むんですね」には筆者のどのような考えがこめられていますか。その考えを、文中から三十字で抜き出し、始めと終わりの三字を答えなさい。

問八 ——— 線部④「そういうもの」とは何を指していますか。文中から抜き出して答えなさい。

問九 ——— 線部⑤「一種の救いになっている」とありますが、それはなぜですか。文中の語句を使って、二十字以内で答えなさい。

問十 ——— 線部⑥「らしい」と同じ使い方をしている「らしい」を、次のア～オの中から一つ選んで、記号で答えなさい。

ア 彼の言動は役者らしい。

イ 今日は冬らしい天気だ。

ウ この作品はとてもすばらしい。

エ 彼は剣道に興味があるらしい。

オ 彼は誇らしい気持ちになった。

問十一 ——— 線部⑦「気持ちのいい言葉」について、

(1) 「気持ちのいい言葉」とは、どのような言葉ですか。——— 線部⑦「気持ちのいい言葉」以降の文中から二つ、それぞれ十五字以上二十字以内で抜き出し、始めと終わりの三字を答えなさい。

(2) 「気持ちのいい言葉」と対義語的に用いられている語句を、文中から十字以内で抜き出して答えなさい。

問十二 ———

X	・	Y
---	---	---

 に当てはまる語句の組み合わせとして最も適当なものを、次のア～オの中から一つ選んで、記号で答えなさい。

ア X話す・Y聞く

イ X話す・Y覚える

ウ X覚える・Y聞く

エ X作る・Y聞く

オ X学ぶ・Y作る

問十三 本文の内容に一致するものを、次のア～オの中から一つ選んで、記号で答えなさい。

ア 悪口として使われる言葉は、使う人自身は不快だと思わないが、言われた人は重く受け取ってしまう。

イ 学校現場で生徒に詩の意味を教えずに、読むことだけをさせることに、筆者は警鐘を鳴らしている。

ウ 言葉は意味だけではなく感情を含んでいるが、今の多くの人が求めているのは、意味のある言葉である。

エ 日本が明治以降に近代化をするために、西洋の考え方を漢語に置き換えたことが現代においても課題を残している。

オ 気持ちのいい言葉は、今では田舎にしか残っておらず、都会では日常的に使われることは全くなくなってしまった。

二 次の1～5の（ ）にそれぞれ漢字を入れて四字熟語を完成させなさい。また、1～5の四字熟語の意味として最も適当なものを、後のア～オの中からそれぞれ一つずつ選んで、記号で答えなさい。

1 （ ）名無実

2 起死回（ ）

3 傍（ ）無人

4 取（ ）選択

5 危機一（ ）

ア 周囲に対して、気配りなくわがままにふるまうこと。

イ 立派な肩書きがあっても、それに伴う価値がないこと。

ウ 良いものや必要なものを残し、悪いものや不必要なものを手元から離すこと。

エ 少し間違えれば大変な状況に陥る瀬戸際であること。

オ 今にもだめになりそうなところを立て直すこと。

三 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

今は昔、^①比叡山^②に僧ありけり。いと貧しかりけるが、鞍馬^③に七日参りけり。「夢などや見ゆる」とて参りけれど、見えざりければ、今七日とて参
仏のお告げの夢などが見えるかも

れども、猶見えねば、七日を延べ延べして、百日参りけり。その百日といふ夜の夢に、「我はえ知らず。清水へ参れ」と仰せらるると見ければ、
次々と延長して 自分にはどうにもできない

明日日より、又、清水へ百日参るに、又、「我はえこそ知らね。賀茂^④に参りて申せ」と夢に見てければ、又、賀茂に参る。
次の日から

七日と思へども、例の、夢見ん夢見んと参るほどに、百日といふ夜の夢に、わ僧がかく参る、いとほしければ、御幣紙、打撒の米ほどの物、たし
前のように 気の毒なので

かにとらせんと仰せらるると見て、うちおどろきたる心地、いと心うく、あはれに悲し。「所参りありきつるに、ありありて、かく仰せらるるよ。
めざめたときの気持ち 結局のところ

打撒のかはり斗給はりて、なににかはせん。我山へ帰りのぼらむも、人目はづかし。賀茂川にや落ち入りなまし」など思へど、又、さすがに身を
いただいたても、何にもならない 飛び込んでしまおうか

もえ投げず。

⑦「いかやうにはからはせ給ふべきにか」と、ゆかしきかたもあれば、もとの山の坊に帰りてゐたる程に、知りたる所より、「物申し候はん」とい
どという風にお考えなさったのだろうか

ふ人あり。「誰ぞ」とて見れば、白き長櫃^⑧をになひて、縁に置きて帰りぬ。いとあやしく思ひて、使を尋ねれど、おほかたなし。これをあけて見れ
なく姿が見えない

ば、白き米と、よき紙とを、一長櫃^⑨入れたり。「これは見し夢のままなりけり。さりともしこそ思ひつれ、こればかりを誠にたびたる」と、いと心
長櫃いっぱいに入っていた ④ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

うく思へど、いかがはせんとて、此米このこめをよろづに使ふに、ただおなじ多さにて、尽くる事なし。紙もおなじこと㊦つかへど、失うする事なくて、いと別べちどうしようもない

特別に

⑤ ⑥
にきらきらしからねど、いとたのしき法師になりてぞありける。
はなやかではないけれど

猶、
X

『宇治拾遺物語』による)

⑨ 比叡山 …… 滋賀県大津市にある延暦寺えんりやくじのこと。

鞍馬 …… 京都市にある鞍馬寺のこと。

清水 …… 京都市にある清水寺のこと。

賀茂 …… 京都市にある賀茂神社のこと。

御幣紙 …… 神に供える御幣（紙や布を切つて木にはさんでたらししたもの）を作るための紙。

打撒 …… 神に供えるための米。魔除まよけなどのためにまきちらす米についてもいう。

白き長櫃 …… 白木で作られた短い脚の付いた長方形の箱。

問一 ——— 線部ア、ウの語句を現代仮名遣いに直して、ひらがなで答えなさい。

問二 ——— 線部(a)と(c)の語句の文中での意味として最も適当なものを、次のア～オの中からそれぞれ一つずつ選んで、記号で答えなさい。

(a) ゆかしきかた

- ア 悲しい気持ち
イ うれしい気持ち
ウ 恐ろしい気持ち
エ 知りたい気持ち
オ ありがたい気持ち

(b) あやしく

- ア 粗末に
イ 不思議に
ウ 恐ろしく
エ 見苦しく
オ 不都合に

(c) よろづに

- ア 一緒に
イ 大切に
ウ 遠慮なく
エ ほとんど
オ いろいろと

問三 ——— 線部①「比叡山」を言いかえた表現を、文中から二字と四字で、それぞれ抜き出して答えなさい。

問四 ——— 線部②「いと心うく、あはれに悲し」とありますが、「僧」がそう思ったのはなぜですか。その理由として最も適当なものを、次のア～オの中から一つ選んで、記号で答えなさい。

ア 神秘の力を見ることができると信じていたのに、小さな利益しか施せない仏に長年仕えていたのだと気づいたから。

イ 告げられた内容は、一年近くかけ何箇所もお参りした労力に見合わないし、すばらしいお告げとは言えない内容だったから。

ウ 仏の哀れみの心を受けたい一心で何度もお参りをしていたのに、今までのお参りの方法が間違っていたとやんわりと指摘されたから。

エ 寺の僧侶に取り次いでくれず、百日を無駄に過ごさせてあきらめるよう仕向ける人間がどこにでもいる、世の中の厳しさを実感したから。
オ 心待ちにしていた夢を三百日たつてやっと見られ、めったにない経験ができたと趣深く感じて、自分の貧しさが気にならなくなったから。

問五 ——— 線部③「かく」の指している内容を、文中から四十字以内で抜き出し、始めと終わりの三字を答えなさい。

問六 ——— 線部④「さりとともそこそ思ひつれ」とありますが、この言葉からどのような心情が読み取れますか。その心情として最も適当なものを次のア～オの中から一つ選んで、記号で答えなさい。

ア 不信 イ 満足 ウ 焦燥 エ 期待 オ 同情

問七 ——— 線部⑤「いとたのしき法師になりてぞありける」とは、どういうことですか。それを説明した次の文の（ ）に当てはまる語句を、文中から六字で抜き出して答えなさい。

米と紙が（

）手に入るので、裕福になったということ。

問八 X に当てはまる「教訓」を、次のア～オの中から一つ選んで、記号で答えなさい。

ア 少しでも違和感があれば、疑いを持つのがよい

イ どんな時でも、遊び心を持って生活するのがよい

ウ 何があってもあきらめずに、参拝を続けるのがよい

エ 修行が未熟であっても、願いをあきらめないのがよい

オ すばらしいお告げの夢を見るために、努力をするのがよい

問九 この作品は鎌倉時代に成立しましたが、鎌倉時代以降に成立した作品を、次のア～オの中から一つ選んで、記号で答えなさい。

ア 奥の細道 イ 竹取物語 ウ 土佐日記 エ 枕草子 オ 万葉集